



もっと身近に能・狂言を

第22回

住吉神社能楽殿保存活用事業

ふ  
お  
か  
市  
民

能

橋  
弁  
慶



2018 **5.6**日 午後2時開演  
(午後1時開場)

**住吉神社能楽殿**

- 主催：福岡市能楽協議会
- 協賛：(一財) 西日本文化協会
- 後援：福岡市 / (公財) 福岡市文化芸術振興財団 / 住吉神社
- お問い合わせ：092-711-8048 福岡市能楽協議会

全自由席 3,000 円 (栈敷席)  
学生券 1,500 円

※小・中・高・大学生まで  
 ※当日券は各 500 円増になります  
 チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:484-173]  
 ロソンチケット 0570-084-008 [Lコード: 81681]  
 福岡市能楽協議会 092-711-8048

住吉神社能楽殿

昭和13年秋、能楽愛好家有志の寄付により落成奉納された住吉神社能楽殿。戦火をくぐり抜けた能舞台は、西日本屈指の名舞台として九州の演能を支え続けました。全国の名手・名人がその舞台を踏み、高い評価を得てきました。総檜づくりの柔らかな雰囲気、特に音響の良さには定評があり、現在では能楽以外の公演が多くなっています。平成11年に福岡市有形文化財に指定されましたが、設備の不具合や利便性の悪さ、舞台を含めて全体的な老朽化は、もはや待ったなしの状態です。昭和61年、県立大濠公園能楽堂が落成以来、演能の場から遠ざかっていますが、その良さを再認識し、有効に保存活用する道を検討しています。「ふくおか市民能」は能楽師の無料出演で、舞台の保存活用に協力しています。

解説

今村一夫

舞囃子

宝生流

鞍馬天狗

くらまてんぐ

シテ/大天狗 東川光夫

平家全盛の世の中、鞍馬寺に預けられた牛若丸は、大天狗から強い志と兵法の奥義を授かります。

囃子方

Table with 2 columns: Instrument (笛, 小鼓, 大鼓, 太鼓) and Name (森田 徳和, 飯富 章宏, 白坂 信行, 吉谷 潔)

地謡

Table with 2 columns: Name (田村 恭, 山岡 晴美, 久貫 弘能, 石黒 実都)

仕舞

三流儀の 舞い競べ



船弁慶

ふなべんけい

観世流

本月晶子

宝生流

久貫弘能

喜多流

栗谷充雄

地謡

Table with 2 columns: Name (今村 宮子, 前田 和子, 多島 法子, 東川 光夫, 杉岡 敏英, 福田 清道, 高林 呻二, 渡邊 康喜, 安元 保真)

大物の浦から船出した義経一行。激しい嵐のなか滅亡した平家一門が海上に浮かび出で、なかにも平知盛の怨霊が義経を海に沈めようとする。

休憩

狂言

和泉流

舟ふな

遊びに出かけた主従、途中の川を渡ろうと舟を呼ぶことにします。「ふな」と呼びかける太郎冠者に、主人は「ふね」だと言いますが…。

シテ/主 野村万禄

アド/太郎冠者 杉山俊広

後見 吉住 講

橋弁慶

はしべんけい

シテ/武蔵坊弁慶 今村一夫

アイ/都の者 河原康生, 川邊宏貴, トモ/弁慶の従者 井内政徳, 子方/牛若丸 今村莊介

囃子方

Table with 2 columns: Instrument (笛, 小鼓, 大鼓) and Name (浦 政徳, 幸 正佳, 白坂 保行)

後見

鷹尾 維教, 鷹尾 章弘, 前田 和子

地謡

多島 利之, 今村 嘉伸, 森本 哲郎, 久保誠一郎, 山口剛一郎, 今村嘉太郎



能

観世流

終演予定16:30



今村 一夫 能楽シテ方 観世流 準職分 今村宮子の長男として福岡県に生まれる。山本勝一に師事。2017年 重要無形文化財(総合)保持者の認定を受ける。



お問い合わせ

福岡市能楽協議会

TEL/FAX 092-711-8048

◎住吉神社に駐車場はございません 近隣のコインパーク等をご利用下さい

◎主催者指定以外の撮影・録音は 固くお断りいたします

◎携帯電話の電源をお切りください